

# 議事録

## ■会議名

令和6年度品川区防災会議

## ■会議日時

令和7年3月24日（月）午後2時00分から午後2時25分

## ■場所

品川区役所第二庁舎4階 災害対策本部室

## ■出席者

防災会議会長 1名

防災会議委員 52名（委員 36名、代理委員 16名）

事務局 13名（防災課長、防災体制整備担当課長、災害対策担当課長、防災課計画係長、  
防災課啓発・支援係長、防災課避難体制係長、防災課防災設備係長、  
防災課防災安全・国民保護担当係長2名、防災課計画係員2名、  
防災課防災安全・国民保護担当係員2名）

傍聴人 0名

## ■決定事項

議題：令和6年度品川区地域防災計画の修正について

結果：可決

## ■進行概要

〔司会：災害対策担当部長〕

- ・配布資料の確認
- ・区広報およびケーブルテレビ品川の取材について
- ・委員の紹介について
- ・開会

〔挨拶：防災会議会長 森澤区長〕

皆様こんにちは。

本日は、大変お忙しい中、品川区防災会議にご出席いただきまして、ありがとうございます。また、平素より品川区の防災行政に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

防災会議の開会にあたりまして、ごあいさつ申し上げます。

阪神・淡路大震災から30年、また、能登半島地震から1年が経ちました。

全国各地で震災や風水害など災害が頻発化・激甚化している中、区では、これまでの災害を教訓として首都直下地震などの災害への対策を進めております。

引き続き不燃化・耐震化による強靱なまちづくりを進めていることに加え、令和6年度には、区民に在宅避難のための備えを考えるきっかけとしての携帯トイレとしながわ防災ハンドブックの全戸配布、女性視点での区の備蓄物資の充実を行いました。

さらに、23区で初となるトイレトラックを導入し、区が被災した際のみならず、災害が発生した被災地への支援にも活用し、災害時における衛生的なトイレ環境を確保してまいります。

令和7年度についても、能登半島地震の教訓などを踏まえ、スフィア基準等に対応する避難者への環境の改善や、新たな共助の担い手を育成する事業など、災害に強い安全・安心なまちづくりをより一層、強力で推進してまいります。

災害に備えるため、本日お集りの皆様とともに、区民・地域・企業・行政機関が一体となった災害対策

を進めてまいりたいと考えております。

それでは、皆様方の実りあるご審議をお願いいたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

(司会：災害対策担当部長 → 進行：防災会議会長へ)

[進行：防災会議会長]

- ・傍聴人について 0名
- ・議題 「令和6年度品川区地域防災計画の修正について」
  - (1) 災害時協力協定一覧の更新
  - (2) 避難所および避難場所等の変更
  - (3) 土砂災害特別警戒区域の一部解除
  - (4) その他の修正

[事務局：防災課長]

- ・議題の説明

[進行：防災会議会長]

- ・説明についてご意見・質問等の確認  
(ご意見・質問等なし)
- ・令和6年度品川区地域防災計画の修正について決定。審議終了。

(進行：防災会議会長 → 司会：災害対策担当部長へ)

[司会：災害対策担当部長]

- ・報告事項 「令和6年度の主な取組」
  - (1) 区民向け携帯トイレ配布事業の実施について
  - (2) トイレトラックの購入および災害派遣ネットワークへの加入について
  - (3) 地区総合防災訓練の実施結果等について「令和7年度主な事業予定」
  - (1) 水循環型シャワー・段ボールベッド等の購入について
  - (2) 多様な視点での災害対策の強化について
  - (3) 災害時在宅避難のためのマンション防災推進について

[事務局：防災課長]

- ・資料の説明

[司会：災害対策担当部長]

- ・説明についてご意見・質問等の確認  
(ご意見・質問等なし)

[司会：災害対策担当部長]

- ・その他、ご意見・質問等確認

[東京都獣医師会品川支部長 代理 防災委員長]

- ・獣医師会と区の協定はあるが運用面の細部の取り決めがなく、今、災害が起こった際には区の負担が大きいことが懸念される。過去の災害においても被災動物、避難動物の対応に関する課題が挙げられており、車中避難が増える要因になる。2年前の防災訓練でも列をなすほど区民の関心は高かった。いつ起こるか分からない災害に対して、スピード感のある対応を要望する。

[防災体制整備担当課長]

- ・今年度中に避難所運営マニュアルを改定し、全避難所でのペット受け入れ可能となる。  
引き続き、連携していきたい。

以 上